

するための取り組みについては、関係機関との連携強化を図るとともに、就労支援をはじめとした取り組みの充実に努められたい。

・民生委員・児童委員については、地域住民の身近な相談相手として、また市とのパイプ役として非常に重要な役割を担っていることから、引き続き定員確保に努められたい。

○障害福祉課

・令和7年度に設置予定の基幹相談支援センターについては、障害のある人やその家族の生活を支援する上で有効な相談支援体制であることから十分な周知に努められたい。また、設置に伴う効果が最大限発揮されるよう、効果検証を図りながら有効な活用方法を検討されたい。

・障害のある人が住み慣れた地域で自立した生活をおくるためには、子どもを含む市民が障害に関する正しい知識を学び、理解を深めていくことが重要である。引き続き意識啓発に係る活動の推進に努めるとともに、啓発方法の新たな展開についても検討されたい。

○高齢者支援課

・フレイル予防をはじめとした健康寿命を延ばすための取り組みについては、事業の効果検証を図りながら、新たな手法についても検討し、更なる推進に努められたい。

・シルバー人材センターの活動については、高齢者の生きがいに繋がるものであることから、会員の意向も確認しながら、よりよい就労環境等の実現に向け、シルバー人材センターと協議連携を図られたい。また、運営にあたっては、市の立場から適切な助言等に努められたい。

○子育て支援課

・第3期茂原市子ども・子育て支援事業計画の策定にあたっては、第2期計画の評価・検証をした上で、新たにアンケート調査から見えてきた子育ての現状やニーズ、またパブリックコメント等による意見を的確に把握し、その声を反映した具体的で実効性の高い計画の策定に努められたい。令和6年度に新たに設置されたこども家庭センターについては、組織改編による効果

検証を行うとともに、引き続き山積する課題を整理しながら、妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援に一層努められたい。

○保育課

・保育所運営にあたっては、現場保育士の声を的確に把握し、適切な対応に努め、より子どもたちが安全に過ごせ、保護者が安心して預けられる保育所となるよう努められたい。・学童保育については、共働き世帯等の増加に伴い、今後更なる需要が見込まれることから、利用希望者のニーズに適切に対応するとともに、民設学童クラブの運営支援についても尽力されたい。

〈経済環境部〉 ○農政課

・農業従事者の高齢化や後継者不在による担い手不足が深刻となっている。解決に向けた一つの対応策としての稲作における乾田直播栽培^{※2}については、作業における省力・低コスト化が図られ、労働時間の削減といった働き方改革に繋がる可能性のある事業であ

ることから、先進地の取り組みを参考にしながら、第一歩としてモデル事業の展開について検討されたい。

・田んぼダムについては、取り組み数を増やし、広範囲で実施することでより大きな効果が期待される事業であるが、農業従事者には負担となることもあることから、十分な理解と協力が不可欠である。すでに取り組みがなされている地区の現状を精査するとともに、維持管理等に要する負担等も十分考慮した上で関係部署一体となって推進に努められたい。

○商工観光課

・多岐に渡る商工業振興事業や観光振興事業の実施による効果を検証し明確にすることで事業の有効性を精査するとともに、状況を分析することにより今後の新たな事業展開へ繋がられたい。・観光振興については、イベントなどの開催による魅力づくりはもとより、市内に存在する田園や豊かな自然など本市の持つポテンシャルを最大限に生かした観光戦略を検討

されたい。

○環境保全課

・ゴミゼロ運動については、キャンペーンとして実施することで地域の環境美化に対する意識が高まるとともに、地域清掃活動の実施に繋がって改めて自治会をはじめとする地域からの様々な意見を聴取し、ゴミゼロ運動の今後のあり方について検討されたい。・令和6年度に策定予定の茂原市地球温暖化対策実行計画については、気候変動の主な要因の一つである地球温暖化の防止に向け、市民一人ひとりが生活の中で取り組むことが可能なCO2削減対策を盛り込むなど実効性のある計画の策定に努められたい。

〈選挙管理委員会事務局〉

・小学校における模擬選挙については、将来の有権者である児童が選挙の仕組みや投票の意義を学ぶ大変良い機会であることから、市内小学校の全児童が在校中に1度は体験できる仕組みの構築に努められたい。